

50歳以上の「ひとり旅」事情を大調査！ 定番の行き先は京都、では今後行きたい都道府県は？

プレシニア向け旅行雑誌『ノジュール』がアンケート調査結果を発表

JTBグループで旅行・ライフスタイル情報を提供する株式会社JTBパブリッシング（東京都江東区、代表取締役 社長執行役員：盛崎宏行）は、50歳以上をメインターゲットとする月刊誌『ノジュール』（年間定期購読誌）の読者を対象に、「ひとり旅」に関するWEBアンケート調査を実施しました。

※前回のWEBアンケート調査報告はこちら <https://jtbpublishing.co.jp/topics/CL000673>

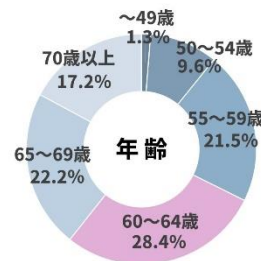
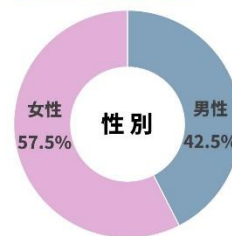


「ひとり旅」に関するアンケート調査概要

- 調査機関：2024年11月13日～11月24日
- 調査方法：WEBアンケート
- 調査対象：ノジュール読者（メルマガ登録者のみ）
- 有効回答数：857名

※うち、ひとり旅経験者は742名で
全体の86.6%

回答者データ



※調査主体および本調査結果をもとにした『ノジュール1月号』ひとり旅特集に関して、ノジュール編集部（JTBパブリッシング）への取材も可能です。

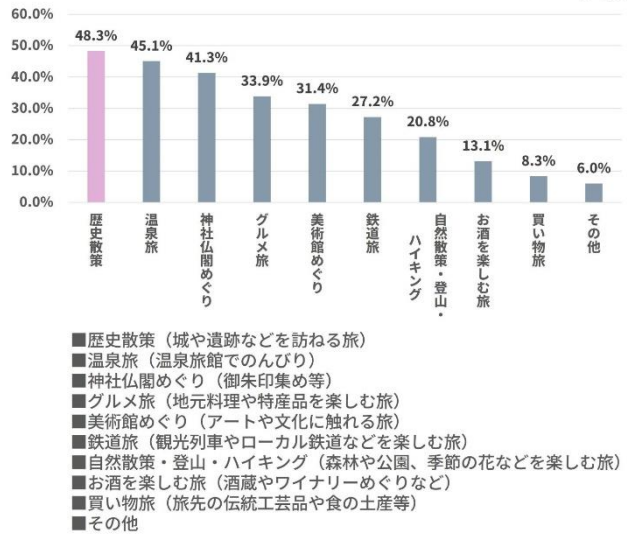
※本リリース内容を掲載いただく際は、出典「ノジュール編集部調べ」と明記をお願いいたします。

ひとり旅の目的は歴史散策！

ひとり旅の楽しみ方として好まれているのは歴史散策が最も多く、全体の48.3%。城や遺跡などを巡る旅に人気が集まっています。男女別に見ると、男性は51.1%と半数以上。女性も43.6%と高い数値でした。年代別に見ると、60代以上の51.7%が歴史散策を好んでおり、50代以下の41.2%との差は約10%ありました。一方で、温泉旅は、年齢ごとの大きな差はなく、温泉旅館でのんびり過ごしたいと思う気持ちは、どの年代も共通のようです。神社仏閣めぐりについても、年代性別を問わず好まれており、御朱印集めが旅の目的のひとつになっている人も多いようです。そのほか、美術館めぐりについては、男性が17.5%なのに対し、女性は41.8%と男女差があらわれる結果となりました。

主に、どのようなひとり旅を好む？

※3つまで回答可（ひとり旅をしたことが「ない」人も回答の対象） n=830



ひとり旅で訪れたことのある都道府県1位は京都！

ひとり旅経験者のうち、約6割が、ひとりで京都を訪れています。ひとり旅の目的として高い割合を占めている「歴史散策」や「神社仏閣めぐり」には、うってつけの場所であること、交通網が充実していることなどから、ひとり旅初心者でも気軽に旅を楽しめることが理由のようです。以降は、東京、大阪、神奈川など都市部が名前を連ねる中、松本城や善光寺など、国宝を有する長野県が3位にランクインしました。

ひとり旅で訪れたことのある都道府県は？

※複数回答可 n=742

順位	都道府県	割合
1位	京都府	57.8%
2位	東京都	48.4%
3位	長野県	40.0%
4位	大阪府	38.9%
5位	神奈川県	37.9%
6位	北海道	36.4%
7位	奈良県	35.3%
8位	愛知県	31.9%
	兵庫県	31.9%
10位	福岡県	30.1%

今後、ひとり旅で訪れたい都道府県1位は北海道！

今後、ひとりで訪れたい旅先は、47都道府県それぞれに分散されたものの、10%以上の差をつけて北海道が28.6%で1位でした。特に、男性だけで見ると、38.7%と高い数値となりました（女性は21.0%）。鉄道、飛行機ともにアクセスもよく、さまざまな魅力が集まる函館という声が多いなか、知床半島や礼文島、網走などの遠方や、道内一周といった、時間的余裕のある世代ならではの声も見られました。女性だけで見ると、1位は22.3%で京都が根強い人気。何度でも訪れたい場所のようです。そのほか、沖縄は各離島、島根は隠岐、鹿児島は奄美や屋久島、長崎は壱岐、対馬など、島旅をあげる人も目立ちました。

今後、ひとり旅で訪れたい都道府県は？

※3つまで回答可（ひとり旅をしたことが「ない」人も回答の対象） n=822

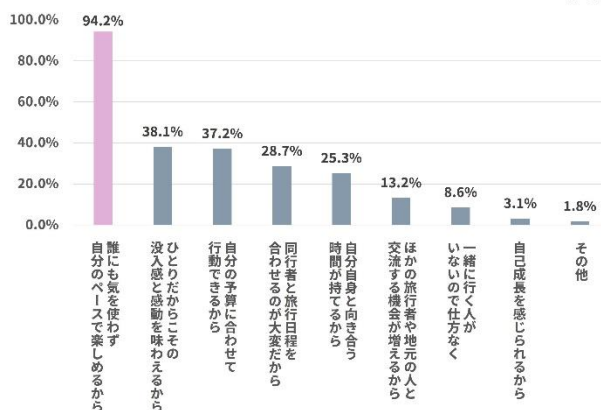
順位	都道府県	割合
1位	北海道	28.6%
2位	京都府	18.2%
3位	奈良県	13.9%
4位	青森県	13.7%
5位	長野県	12.9%
6位	沖縄県	12.2%
7位	島根県	9.0%
8位	秋田県	8.3%
	鹿児島県	8.3%
10位	長崎県	8.2%

誰にも気を使わず自分のペースで楽しめるのがひとり旅の醍醐味！

ひとり旅をする理由は、「誰にも気を使わず自分のペースで楽しめるから」が圧倒的多数で、94.2%。次いで、「ひとりだからこそその没入感と感動を味わえるから」が、38.1%。「一緒に行く人がいないので仕方なく」といったネガティブな理由は少数派でした。自分の興味関心事に集中して向き合い、自分の価値観で自由気ままに楽しめる「ひとり旅」を積極的に楽しんでいる様子がうかがえる結果となりました。

ひとり旅をする理由は？

※ 3つまで回答可（ひとり旅をしたことが「ない」人も回答の対象） n=826



『ノジュール』1月号では「冬の京都、ひとり旅」を大特集！

1月号では、「特別公開を巡る旅」や、「伊藤若冲を探す旅」、「新国宝・萬福寺を知る旅」など、旬の話題が詰まった京都旅の決定版をお届けします。そのほか、地元美食家がおすすめる“ひとり京ごはん”の紹介など、思い立ったらすぐ行ける「ひとり旅」に役立つ情報が満載です。

『ノジュール』1月号は、2024年12月末発行。年間定期購読受付中です。

<https://nodule.jp/lp202403.html>

※ノジュールは、書店では販売しておりません。

＜お問い合わせ先＞

JTBパブリッシング ブランド戦略室 メール：pr-team@rurubu.ne.jp